



平成 24 年 7 月 4 日

各 位

会 社 名 : フ ジ 日 本 精 糖 株 式 会 社
代 表 者 名 : 代 表 取 締 役 社 長 船 越 義 和
(コード番号 2114 東証第二部)
問 合 せ 先 : 執 行 役 員 管 理 本 部 本 部 長
福 田 弘
(TEL. 03-3667-7811)

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 7 月 4 日開催の取締役会において、下記のとおり第三者割当による自己株式の処分を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 処分要領

(1) 処分期日	平成 24 年 7 月 20 日
(2) 処分株式数	145,000 株
(3) 処分価額	1 株につき 287 円
(4) 資金調達額	41,615,000 円
(5) 募集又は処分方法	第三者割当による処分
(6) 処分先	株式会社ヤクルト本社
(7) その他	処分後の自己株式数は、2,861,285 株であります。(ただし、平成 24 年 7 月 1 日以降の単元未満株式の買取請求及び買増請求に伴う増減は考慮しておりません。)

2. 処分の目的及び理由

当社グループは、精製糖の製造及び販売（精糖事業）を主要な事業としております。その精糖事業において、当社は株式会社ヤクルト本社へ代理店を通じて精製糖を供給しております。今後、同社との関係強化により精糖事業の成長を図るため、当社の自己株式を処分することといたしました。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

処分の総額	41,615,000 円
費用の概算	— 円
差引手取概算額	41,615,000 円

(2) 調達する資金の具体的な使途

本自己株式処分により調達する資金は、平成 24 年 7 月 20 日以降の運転資金に全額充当いたします。なお、実際の支出までは当社預金口座にて適切に管理いたします。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本自己株式処分により調達する資金は、当社の業務運営に資するものであり、また、財務体質の健全化にもつながるため、合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 処分条件（処分価額等）が合理的であると判断した根拠

処分価額につきましては、第三者割当による自己株式の処分に係る取締役会決議の前営業日である平成24年7月3日の株式会社東京証券取引所における当社株式の終値287円といたしました。なお、当処分価額（287円）については、取締役会決議の前営業日から1ヶ月遡った期間の終値平均値293円に対しては、2.0%のディスカウント、取締役会決議の前営業日から3ヶ月遡った期間の終値平均値294円に対しては、2.4%のディスカウント、取締役会決議の前営業日から6ヶ月遡った期間の終値平均値308円に対しては、6.8%のディスカウントとなります。

当社監査役4名（うち社外監査役3名）は、本処分価額については、上記の処分価額の採用理由及び上記の直近終値比較、1ヶ月・3ヶ月・6ヶ月遡ったいずれの期間においても、終値平均値比較を勘案した結果、特に有利な処分価額には該当しない旨の意見を表しております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式の処分株式数は145,000株であり、当社の発行済株式総数29,748,200株の0.49%、平成24年3月31日時点総議決権数（26,270個）の0.55%となりますが、本自己株式の処分は取引関係強化を目的に行うものであることから、当社グループの企業価値向上に繋がるものと考えており、処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的であり、流通市場への影響は軽微であると判断いたします。

6. 処分先の選定理由等

(1) 処分先の概要

①名称	株式会社ヤクルト本社（上場コード 2267）		
②所在地	東京都港区東新橋1丁目1番19号		
③代表者の役職・氏名	代表取締役社長 根岸孝成		
④事業内容	飲料および食品製造販売、医薬品製造販売、その他		
⑤資本金	31,117百万円		
⑥設立年月日	昭和30年4月		
⑦発行済株式総数	175,910,218株		
⑧決算期	3月31日		
⑨従業員数	18,563名（連結）		
⑩主要取引先	千葉県ヤクルト販売、(株)メディセオ他		
⑪主要取引銀行	(株)みずほ銀行		
⑫大株主及び持株比率	エムエルビー・エフエス・ノミニ・ダノンアジアホールディングスプライベートリミテッド	20.4%	
	松尚株式会社	6.7%	
	株式会社アジア・メディア・ホールディングス	3.8%	
⑬当事会社間関係			
資本関係	当社は同社株式95,000株（0.05%）を保有しております。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当社は同社へ精製糖を供給しております。		
⑭最近3年間の連結経営成績及び財政状態（単位：百万円 特記しているものを除く。）			
決算期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
純資産	248,922	250,971	252,242
総資産	389,891	392,828	397,213
1株当たり純資産(円)	1,300.21	1,313.37	1,328.61
売上高	290,678	305,944	312,552
営業利益	18,990	20,401	20,817
経常利益	24,724	25,788	27,984
当期純利益	13,248	13,168	13,291
1株当たり当期純利益(円)	77.11	76.55	77.32
1株当たり配当金(円)	20.00	22.00	22.00

※処分先は株式会社東京証券取引所の上場会社であります。

(2) 処分先を選定した理由

上記「2. 処分の目的及び理由」に記載したとおり、当社と株式会社ヤクルト本社とは、継続的な取引関係を有しております。精糖事業の将来を見据えた事業展開を図るため、相互理解を深め、中長期的な立場で両社の事業拡大と企業価値向上に繋がると判断し、同社を自己株式の処分先として決定いたしました。

(3) 処分先の保有方針

株式会社ヤクルト本社からは当社との取引関係強化を目的とした投資であり、原則、長期保有する方針であると伺っています。なお、当社は、処分先である同社に対して、処分期日から2年間において、同社が本自己株式処分により取得した当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名又は名称及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価額、譲渡の理由、譲渡の方法等を書面にて報告し、当該報告に基づき当社が(株)東京証券取引所に報告を行い、当該内容が公衆の縦覧に供されることに同意することについての確約書を締結する予定であります。

(4) 処分先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、処分先である株式会社ヤクルト本社の直近決算日（平成24年3月31日）において、払込みに必要かつ十分な現預金を有していることを同社の有価証券報告書、決算短信等により確認しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

本自己株式処分の前後において、当社の大株主及び持株比率に変更はありません。

処分前（平成24年3月31日）		処分後	
双日株式会社	27.40%	双日株式会社	27.40%
豊田通商株式会社	8.26%	豊田通商株式会社	8.26%
鈴与株式会社	4.71%	鈴与株式会社	4.71%
和田製糖株式会社	4.12%	和田製糖株式会社	4.12%
野村信託銀行株式会社(信託口)	3.13%	野村信託銀行株式会社(信託口)	3.13%
株式会社静岡銀行	2.66%	株式会社静岡銀行	2.66%
株式会社榎本武平商店	1.87%	株式会社榎本武平商店	1.87%
新潟県砂糖卸荷受商業協同組合	1.68%	新潟県砂糖卸荷受商業協同組合	1.68%
東京海上日動火災保険株式会社	1.50%	東京海上日動火災保険株式会社	1.50%
小倉運輸有限会社	1.47%	小倉運輸有限会社	1.47%

(注) 1 平成24年3月31日現在の株主名簿を基準に記載しております

2 自己株式は、上記大株主から除外しています。

8. 今後の見通し

当期業績予想への影響はありません。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項等

本第三者割当は、①希釈化率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

なお、支配株式との取引等に関する事項について、該当事項はありません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

（単位：百万円）

決算期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
売上高	19,004	19,177	19,272
営業利益	1,540	1,485	1,024
経常利益	1,641	1,614	1,146
当期純利益	762	1,006	636
1株当たり当期純利益(円)	28.59	37.87	23.80
1株当たり配当金(円)	10.00	12.00	10.00
1株当たり純資産(円)	442.52	464.19	483.65

(2) 現時点における発行済株式総数及び潜在株式数の状況（平成24年7月4日現在）

決算期	株式数	発行済株式総数に対する比率
発行済株式総数	29,748,200株	100.0%
現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数	—株	—%
下限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	—株	—%
上限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	—株	—%

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

（単位：円）

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
始 値	264	307	306
高 値	325	346	347
安 値	257	234	274
終 値	307	317	310

② 最近6ヶ月の状況

（単位：円）

	平成24年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
始 値	295	306	335	304	300	284
高 値	310	333	347	310	306	307
安 値	295	306	306	297	280	280
終 値	309	333	310	299	280	294

③ 処分決議日の直前取引日における株価（単位：円）

	平成24年7月3日
始 値	287
高 値	287
安 値	287
終 値	287

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

① 第三者割当による自己株式の処分

処分日	平成22年11月19日
処分した株式種類・数	普通株式 330,000株
処分価額	1株当たり 293円
処分価額の総額	96,690,000円
処分先	日本精化株式会社
処分時における発行済株式総数	29,748,200株
当初の資金使途	運転資金
当初の支出予定時期	平成22年11月
現時点における資金の充当状況	予定どおりに全額運転資金に充当いたしました。

11. 処分要領

- (1) 処分する株式の種類・数 普通株式 145,000株
- (2) 処分価額 1株当たり 287円
- (3) 処分価額の総額 41,615,000円
- (4) 処分方法 第三者割当による処分
- (5) 処分期日 平成24年7月20日
- (6) 処分先 株式会社ヤクルト本社
- (7) その他 処分後の自己株式数は、2,861,285株であります。(ただし、平成24年7月1日以降の単元未満株式の買取請求及び買増請求に伴う増減は考慮しておりません。)

以上